

# 登米市のモノづくり集結



登米村田製作所(迫町)が出品した自走式ロボット「ムラタセイサク君」。平均台を上手に渡る姿が来場者の注目を集めました

今年で10回目となる市産業フェスティバルが10月5日、迫体育館と迫中江中央公園を会場に開催され、家族連れなど大勢の人でにぎわいました。



会場には地場産品を直売するテントも並び、来場者が買い求めました



やぐらの上からまかれた餅まきに盛り上がった模擬上模式



## 自分の仕事以外の仕事知る良い機会

鈴木 剛 さん(中田町)

妻と子ども家族4人で来ました。昨年に続いて2度目です。市内の企業がどのようなモノを作っているの知ることができました。自分の仕事以外の仕事を知る良い機会だと思います。いろいろなコーナーがあって、子どもたちも楽しんでいました。来年もまた来たいと思います。



市内の高校生も作品などのブースを出展。来場者と触れ合いました



トヨタ自動車(迫町)は、ハイブリットカー「カローラアクシオ」のボデー部品を展示



市内のモノづくりを「見て」「触れて」「体験する」34のブースが出展(迫体育館)



チェーンソーアートの実演。匠(たくみ)の手にかかると丸太がみるみるウサギの形になりました